

浄水器専用シングルレバー混合水栓・施工説明書

0502 SS 488268

施工完了後は、必ずお客様にお渡しください。

MYM 株式会社 喜多村合金製作所

営業本部：〒501-3393 岐阜県加茂郡富加町高畑字稲荷641 TEL0574-54-1136 FAX0574-55-0007
本社工場：〒501-2292 岐阜県山岡市富永868 TEL0581-52-2111 FAX0581-51-0007
富加工場：〒501-3393 岐阜県加茂郡富加町高畑字稲荷641 TEL0574-54-2121 FAX0574-55-0007
インターネットホームページ <http://www.mym-net.co.jp/>

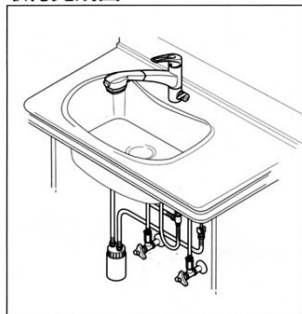
1 品 番

仕 様	MYM 登 録 品 番	日水協登録番号
一般地仕様	FB764□GK8-□ FB764□GK5E-□	給水金具 C-203

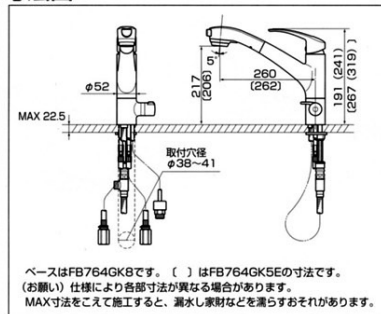
(お願い) 上記品番は代表機種品番です。□に入る品番は仕様によって異なる場合があります。

2 製 品 外 観

取付完成図

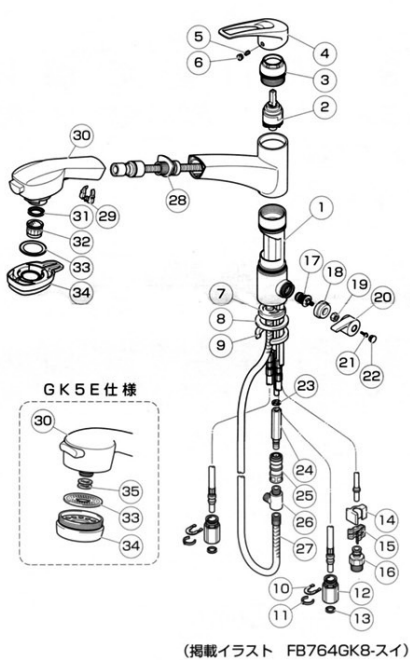


寸法図



展開図

- ① 混合栓本体
- ② カートリッジ
- ③ カートリッジ押工
- ④ 操作レバー
- ⑤ レバー止メビス
- ⑥ レバーキャップ
- ⑦ 給水管ガイド
- ⑧ トップシールパッキン
- ⑨ 座金
- ⑩ 確認プレート
- ⑪ ロックリング
- ⑫ ワンタッチアダプター
- ⑬ パッキン
- ⑭ 抜ケ止メカバー
- ⑮ ファスナー金具
- ⑯ 接続ニップル
- ⑰ 切替弁
- ⑱ 化粧カバー
- ⑲ ハンドルプッシュ
- ⑳ 浄水レバー
- ㉑ レバー止メビス
- ㉒ レバーキャップ
- ㉓ バネ座金
- ㉔ プラグ
- ㉕ カプラ (逆止付)
- ㉖ チーズ
- ㉗ シャワーホース
- ㉘ 接続プッシュ
- ㉙ 抜ケ止メメリング
- ㉚ シャワーヘッド
- ㉛ パッキン
- ㉜ 整流器
- ㉝ ストレーナー
- ㉞ 散水板
- ㉟ 整流網



(お願い) 各部品の形状など、仕様の異なる場合があります。
通水検査をおこなっているため本体内部に水が残る場合がありますが、商品には問題ありません。

3 使 用 条 件

給水・給湯圧力	必要最低圧力	動水圧0.05MPa
	最高圧力	静水圧0.75MPa
	推奨使用水圧	0.2~0.3MPa
給湯温度	使用最高温度	85℃
	推奨使用温度	60℃
使用可能水質		水道水及び飲用可能な井戸水
用 途		一般住宅用

- 給水圧力が0.75MPaを超える高水圧地区では、市販の減圧弁で0.2MPa程度に減圧してください。
- 給水圧力は給湯圧力と同等が高くなるようにしてください。
- 給水圧力が著しく高い場合は、シャワーヘッドの切替が出来ない場合がありますが、故障ではありません。止水栓にて調整してください。
- 快適に水栓をご使用いただくためには、0.2MPa程度の水圧をおすすめします。水はね、ウォーターハンマー音、流水音等が低減し温度調節がしやすくなります。
- 誤操作などによるやけど防止のため、60℃給湯をおすすめします。
- 流量調節及び器具の点検を容易にするために、別途止水栓を必ずご用意ください。
- 浄水器は元止め式浄水器を使用してください。先止め式浄水器は使用できません。
- 浄水器は耐圧性能0.35MPaのものを必ず使用してください。

4 安全上のご注意 かならずお守りください

お使いになる方や他の方への危害、財産への損害を未然に防止するため、本文中の「安全上のご注意」を十分にご確認のうえ、正しく施工してください。

■表示内容を無視して誤った施工の仕方をしたときや施工時に生じる危害や損害の程度を、次の表示で説明しています。



注意 この表示は、「傷害を負う可能性、または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容を示します。

■お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。



このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

5 施 工 前 の 確 認

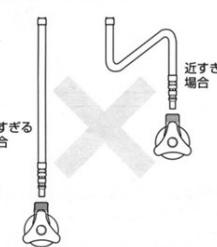
注意

●湯・水の配管位置の確認



湯・水の接続を逆にすると、水を出そうとしても、湯が出てやけどするおそれがあります。

●止水栓位置の確認



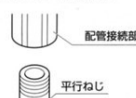
本体の位置に対し、止水栓の位置が遠すぎたり近すぎたりすると、施工できなかったりホースが破損し漏水で家財などを濡らすおそれがあります。

●止水栓の固定状態の確認



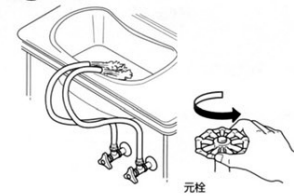
配管が動くことと接続部がゆるみ、漏水で家財などを濡らすおそれがあります。

●配管接続部ねじの確認



配管接続部をテーパーねじに接続すると、接続部がゆるみ漏水で家財などを濡らすおそれがあります。

●配管内の確認



元栓を開いて配管内のゴミ・切りクズ等を完全に洗い流さない、水栓へのゴミ詰まりの原因となります。

6 施 工 に 関 す る 留 意 点

- 開梱、取付時に製品にキズをつけないようにしてください。
- 配管の耐圧検査をおこなう際は、止水栓を閉にしてください。
(止水栓を開いたまま配管に高水圧を加えると水栓内部の圧力が著しく高まり、水栓の破損や作動不良につながるおそれがあります。)
- 給湯に蒸気 (蒸気ボイラー) を使用しないでください。
- 施工後、長期間ご使用にならない場合や、凍結のおそれがある場合は、シャワーホース内の水を抜いてください。

7 取付手順

1. 混合栓本体の取付

- (1) 混合栓本体より、プラグ類を取りはずし（トップシールパッキンははずさない）、給水・給湯ホース先端を傷つけないように、給水管を後側にしてカウンターの穴に差し込んでください。
 - (2) 座金の穴に給水管を通し、座金を奥まで押し込んでください。
 - (3) スペーサー・バネ座金を給水管に通し、プラグを締めて混合栓本体を固定してください。
- (お願い)
プラグの締め付けには、別売の専用工具（KPS957B）で確実に固定してください。

△ 注意

トップシールパッキンがずれたり取付穴に入り込まないようにしてください。
トップシールパッキンが入り込んだまま施工すると、漏水し家財などを濡らすおそれがあります。

2. アダプターの取付

- (1) 付属のワンタッチアダプターにパッキンをはさんで、止水栓に接続してください。
- (お願い)
ワンタッチアダプターは、手でいっばい締め付けた後、モンキーレンチで30度程度締め付けてください。
[適正トルク：20N・m]

△ 注意

小型電気温水器（即湯器）等に給湯ホースを接続する際は、ステンフレキ管等を介してください。
高温の熱により給湯ホースの寿命が短くなり漏水し、家財などを濡らすおそれがあります。

3. 給水・給湯ホースの取付

△ 注意

給水・給湯ホースはなるべくゆるやかに曲げてください。

- (1) 給水・給湯ホースを右図のように、止水栓の取り出し芯に合うようにゆるやかに曲げます。
- ホースはR60以上の大きな曲げ半径で曲げる。
 - ホースの根元に力がかからないように曲げる。
 - ホースは繰り返し曲げない。

- (2) ホース先端のキャップをはずし、アダプターに「カチッ」となるまで差し込んでください。

- (お願い)
ホースが差し込めない場合は、確認プレートの位置がずれているので、入る状態に戻してから差し込んでください。

△ 注意

湯・水を逆配管しないでください。
水を出そうとしても、湯が出てやけどをするおそれがあります。

- (3) ワンタッチアダプターの確認プレートを差し込んでください。

- (お願い)
確認プレートが差し込めない場合は、ホースが確実に挿入されていないので、再度ホースを差し込んでください。

△ 注意

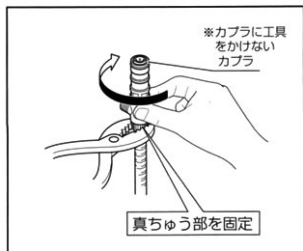
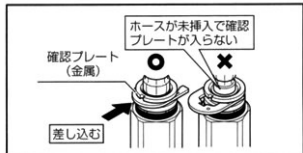
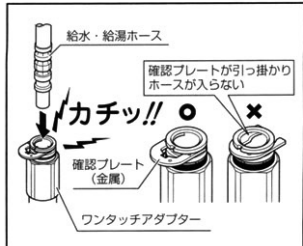
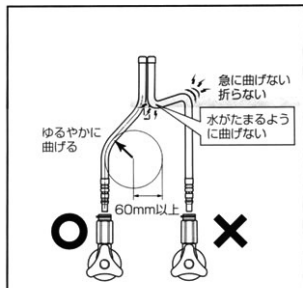
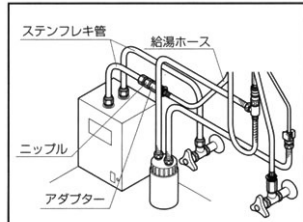
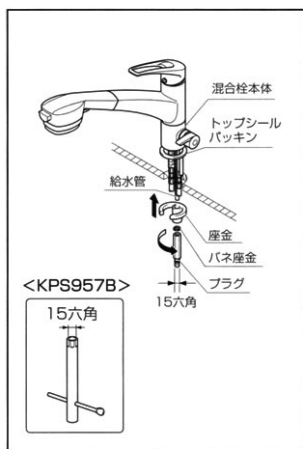
給水・給湯ホースを上げ下げし、はずれないことを確認してください。
使用中にホースが抜けて水が吹き出すおそれがあるので確実にこらえてください。

4. カブラの取付・確認

シャワーホース先端（真ちゅう部）をプライヤーで固定し、カブラを手で増し締めしてください。

△ 注意

シャワーホースにカブラをねじ込む際、カブラ側を回し、シャワーホース側はねじらないでください。
吐水量が少ない場合はシャワーホースがねじれているか、カブラにゴミが詰まっている場合があるので、一度は必ず確認してください。



8 浄水器と水栓の接続

- (1) 浄水器の入口側ホースに接続ニップルをパッキンをはさんで接続してください。
 - (2) 浄水器の出口側ホースにチースをパッキンをはさんで接続してください。
 - (3) チースのカブラ部のキャップをはずし、シャワーホースのプラグヘスライダを下げた状態でカチッと音がするまで押し込み、接続してください。
- (お願い)
シャワーホースは止水栓に引っかかるらないよう給水・給湯パイプの後側を通してください。

△ 注意

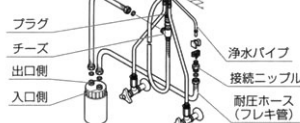
接続後はカブラ部を持って下向きに引っ張り、確実に接続されているか確認してください。
漏水で家財などを濡らすおそれがあります。

- (4) 浄水パイプに接続ニップルをはめ込み、ファスナー金具を双方のツバに引っかけるようにして差し込んで固定してください。

△ 注意

接続後は接続ニップルを持って下向きに引っ張り、確実に接続されているか確認してください。
漏水で家財などを濡らすおそれがあります。

- (5) ファスナー金具が抜けないように抜け止めカバーをかぶせてください。



浄水器の種類により、施工方法が若干異なります。詳しい施工方法は、浄水器に同梱の施工説明書を参照してください。

9 取付後の点検・調整

施工完了後、必ず下記の項目を点検・調整してください。

1. 流量の調節

お使いいただく現場で、適量・適温が得られるよう、止水栓で調節してください。
※湯・水の流量を同程度にする温度調節がしやすくなります。

2. 散水板と整流網の掃除

- (1) シャワーヘッドから散水板を約45度左回りに回し、下方向に下げてはすしてください。
 - (2) 泡沫金具類をよく水洗いして砂・ゴミなどを完全に除去してください。
- ※詳しい掃除の仕方は、別紙取扱説明書の「日頃のお手入れと点検」を参照ください。

3. シャワーの作動確認

- (1) シャワーヘッドの出し入れを繰り返し、シャワーホースが止水栓やアダプター等に引っかかり、引き出せない状態にならないか確認してください。
- (2) 給水・給湯ホースとシャワーホースがこすれないようにしてください。

4. 接続部の水漏れ確認

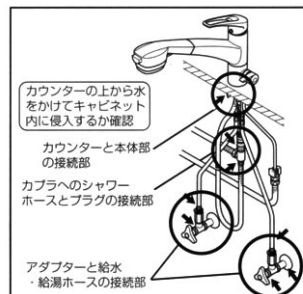
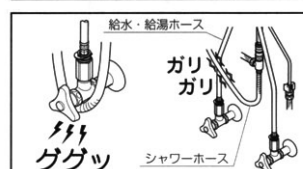
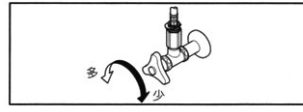
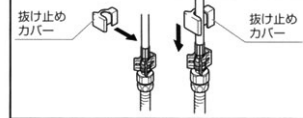
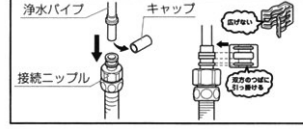
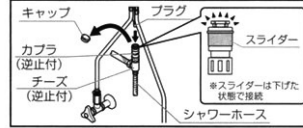
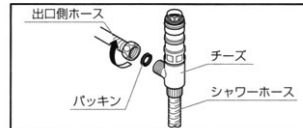
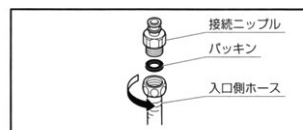
各接続部の水漏れの有無を確認してください。

△ 注意

施工完了後は、水栓の出し止めを数回繰り返し配管接続部および水栓から水漏れがないことを確認してください。
漏水で家財などを濡らすおそれがあります。

△ 注意

施工完了後は、カウンターの上から水栓に対し水をかけて、キャビネット内に侵入するか確認してください。
漏水で家財などを濡らすおそれがあります。



10 お 願 い

本体に同梱されている取扱説明書（保証書付）・本施工説明書は、お客様にお渡しする大切な書類です。紛失や汚れが生じないように、大切に保管し、施工完了後、お引き渡し時にお客様にお渡しください。

参考：給水・給湯ホースのはずしかた

- (1) 確認プレートをはずす
確認プレート（金属）
 - (2) ロックリングをはずす
ロックリング（黒）
凸部
使用時は必ず装着
 - (3) スリーブを下げながらホースを真上に引き上げる
ホース
スリーブ（白）
可動部
下げる
- <注 意>
ロックリングをはずす時、飛び出す可能性がありますので、紛失にご注意ください。取りはずしにくい場合は、ラジオペンチ等で凸部をつまみはすってください。またロックリングが無いままご使用されますと、ワンタッチアダプターに物が当たった際にホースが抜けたり、水漏れが発生するおそれがある為、通常ロックリングは、必ず装着した状態でご使用ください。